

公益財団法人情報通信学会

2020年度秋季（第43回）国際コミュニケーション・フォーラム

開催日時：2020年12月5日（土）16:00～18:00

会場：ハイブリッド方式による開催（現地開催およびWeb開催の併用）

【現地開催会場】専修大学 神田キャンパス（〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8）

【Web開催会場】Zoom ウェビナー

テーマ：デジタル社会変革による価値の発現に向けて—ローカル5Gとスマートシティー
Unlocking the Value of Digital Transformation in the Social Sector
— Implications for Local 5G and Smart City —

開催趣旨：5Gを活用したスマートシティプロジェクトをフィンランドで展開しているアールト大学
ヘイキ・ヘマイネン教授を基調講演者に迎え、5Gの活用とスマートシティーの形成に関する
日欧比較を通じて、その課題や方向性を議論する。ローカル5Gの活用を念頭に、フィン
ランドを中心とした欧州で展開されるスマートシティを参考にしながら、新型コロナウイルス
の感染拡大で加速したようにみえるデジタル変革が、真に社会において価値を発現
するためには何が求められるか、新たな知見を共有する。

プログラム：（敬称略）

16:00～16:10 会長挨拶、開催校挨拶

16:10～16:50 基調講演 “5G and Smart City Transformation in Europe”
アールト大学教授（フィンランド）ヘイキ・ヘマイネン

16:50～17:00 休憩

17:00～18:00 パネル・ディスカッション

○パネリスト

- アールト大学教授 ヘイキ・ヘマイネン（基調講演に引き続き）
- 総務省情報流通行政局地域通信振興課 課長 金澤 直樹
- 株式会社KDDI 総合研究所 執行役員コネクティッドネットワーク部門長 大谷 朋広
- 一般財団法人マルチメディア振興センターICTリサーチ&コンサルティング部 リサーチディレクター 三澤 かおり
- 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授 三友 仁志

○モデレーター 早稲田大学リサーチイノベーションセンター 教授 稲田 修一

18:00 閉会挨拶

◆本フォーラムコーディネーター：

三友 仁志（情報通信学会 会長／早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授）

主催、共催及び後援団体：

主 催：公益財団法人情報通信学会

共 催：専修大学（箇所確認）、公益財団法人KDDI財団、早稲田大学アジア太平洋研究センター、
第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）、早稲田大学リサーチイノベーションセンター

後 援：総務省、日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、
株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、富士通株式会社、日本電気株式会社、
株式会社東芝、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、NHK、
公益財団法人電気通信普及財団、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本新聞協会、
一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター、一般社団法人電波産業会、一般財団法人マル
チメディア振興センター、一般財団法人情報法制研究所（依頼予定先）